



【酒田市交流観光課】
【酒田DMO】
【東北公益文科大学 おもてなし隊】

2025年度 来訪者アンケート調査

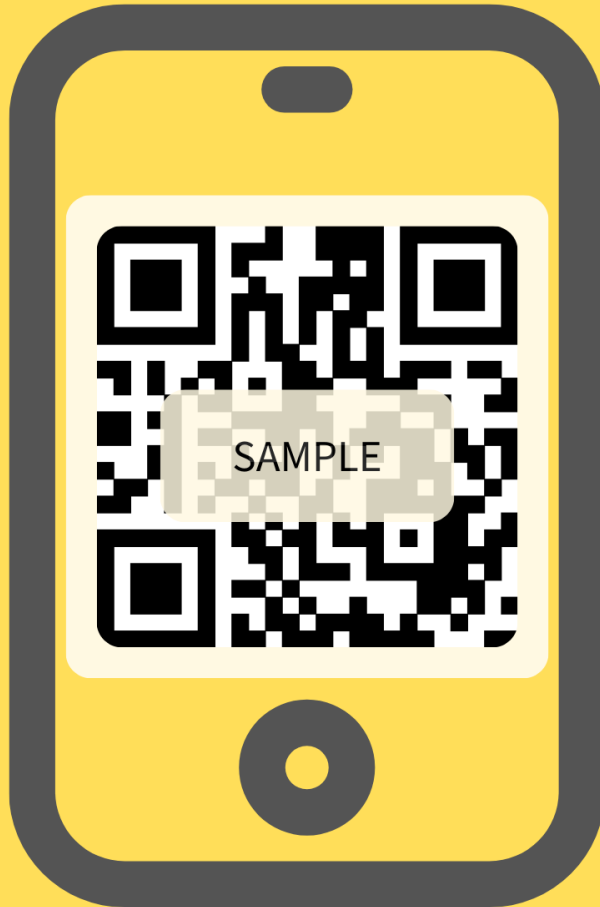
実施日 春7日間 2025年4月26日、29日
5月3日、4日、5日、10日、17日
秋5日間 2025年10月25日
11月1日、2日、8日、15日

来訪者アンケート 実施方法

実施日時	春7日間 2025年4月26日(土)、29日(火祝)、 5月3日(土祝)、4日(日祝)、5日(月祝)、10日(土)、17日(土) 秋5日間 2025年10月25日(土)、11月1日(土)、2日(日)、8日(土)、15日(土)
実施場所	市内主要観光施設 6~7ヶ所 山居倉庫、いろは蔵パーク(夢の倶楽前)、本間美術館、土門拳写真美術館、 相馬樓、SAKATANTO、ミライニ(春のみ実施) ※ 施設都合や人員不足によって特定日のみ実施不可となった箇所あり
実施時間	10時00分~15時30分
調査対象	アンケート実施調査施設に立ち寄られた観光旅客 (日本人及び外国人)
実施方法	<ul style="list-style-type: none">● 観光施設退館時にお声がけを行い、二次元バーコードを用いたアンケート調査を実施● 回答は回答者の所持端末で入力いただいた● ツールにはオプテージ社のTaviewを活用。原則日本語のみ対応。● 市外来訪者のみを対象とし、酒田市民は対象外● 家族に対しては代表者1名を対象、グループ参加者は全員を対象者として実施● アンケート回答者には協力のお礼として「オランダせんべい」を進呈● 国内客を中心に回答を依頼した、国外客はスマートフォンの自動翻訳機能を活用し回答
実施対象者	<ul style="list-style-type: none">● 東北公益文科大学おもてなし隊員を各施設1人配置● 春は隊員以外の学生も参加、また来訪者数の多いことが予想される日程は場所によって2名配置した● 春はノルマなし、秋は25件/人として個人ノルマを設定

二次元バーコードイメージ

山居倉庫



来訪者アンケート

全27問 3分程度

酒田市では観光戦略策定に向け、市外よりお越しいただきましたお客様に観光動向調査を実施しております。

貴重なお出かけのお時間に恐れ入りますが、ご協力いただけますと幸いです



酒田市
交流観光課



酒田DMO

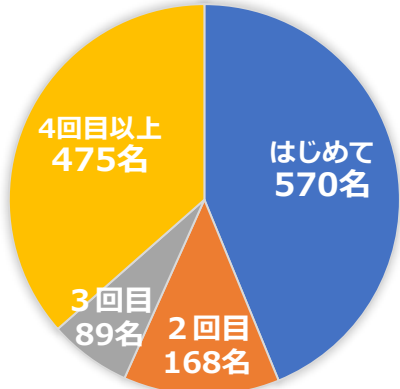


【I】居住地・訪問回数

国外客へは可能な範囲で回答依頼したため、件数は伸びていない。本来対象外である市内在住者による回答、選択肢で「その他」や「回答しない」を選択おり自由記述欄も1文字のみの回答については無効回答とした。
 国外客のその他国籍8名の内訳は豪州2名、台湾・香港・中国・韓国以外のアジア圏1名、北米1名、「その他」4名である。「その他」については居住地を誤って選択した、居住地を回答したくなかった方(居住地の設問では回答しないという選択肢は設けていない)も含まれている可能性があり、参考程度とする。
 国外客で酒田訪問回数が3回目・4回目以上の6名の国籍は、台湾1名、韓国1名、その他4名である。

アンケート回答件数			国外客による回答件数		
国内客	1,301名	97.9%	台湾	4名	25.0%
国外客	16名	1.2%	韓国	2名	12.5%
無効回答	12名	0.9%	欧州	2名	12.5%
合計	1,329名		その他国籍	8名	50.0%
			合計	16名	

日本人旅行者 酒田訪問回数



国内客酒田訪問回数			国外客酒田訪問回数		
はじめて	570名	43.8%	はじめて	10名	62.5%
2回目	168名	12.9%	2回目	0名	0.0%
3回目	89名	6.9%	3回目	1名	6.2%
4回目以上	474名	36.4%	4回目以上	5名	31.3%

【 I 】 参考：調査場所別回収件数

Taviewシステム上では確認できないデータであり、特定のデータを除くおよび抽出することは困難。そのためTaview管理元オプテージ社提供のダッシュボードよりデータ抽出。回答場所のみダッシュボードで確認し、他分析はTaviewからダウンロードした全件データを用いて行う。

同一施設でも回答数にバラつきがあるのは、天候や配置人数等の違いによるものである。山居倉庫は観光客が多く訪れ、人員配置も柔軟に変更できたため回答数が多くなった。

【回答場所不明となった想定要因】

- プライベートモードのブラウザまたはコントロールセンターの二次元バーコードを利用
- 二次元バーコードでアンケートにアクセスした
- 最後まで回答せずに一回閉じた
- 何らかの方法（履歴から等）で再度アンケートにアクセスして最後まで回答した
※ ツール提供企業へ問い合わせた際の回答
※ 回答場所はわからないが回答としては有効

		山居倉庫	いろは蔵パーク	本間美術館	土門拳写真美術館	相馬樓	SAKATANTO	ミライニ (春のみ)	回答場所不明・その他	合計
春	4/26 晴曇	27	30	18	9	4	6	13	0	107
	4/29 雨	36	8	21	5	4	28	3	0	105
	5/ 3 晴雨	34	19	16	5	14		16	5	109
	5/ 4 曇雨	46		15	21	10	7	12	0	111
	5/ 5 曇	55	14	10	14	12	23	7	2	137
	5/10 雨曇	19	17	18	18	2	21	6	2	103
	5/17 雨	16	6	11	9	10	9	6	1	68
秋	10/25 晴	13	9	31	15	16	13		0	97
	11/ 1 曇雨	42		9	21	11	24		1	108
	11/ 2 曇雨	56		26	24	22	8		0	136
	11/ 8 曇	24	20	25	9	7	31		0	116
	11/15 晴	25	16	26	22	6	26		2	123
合計		393	139	226	172	118	196	63	13	1,320

【Ⅱ】 観光旅行者データ（国外含む）

酒田市までの利用交通機関

飛行機	鉄道	自家用車	レンタカー、カーシェアリング	バイク	自転車	船舶	ツアーバス 貸切バス	長距離バス	その他
182名	201名	822名	26名	10名	12名	1名	15名	37名	11名

酒田市内での利用交通機関

自家用車	レンタカー、カーシェアリング	タクシー ハイヤー	バイク	自転車	バス	ツアーバス 貸切バス	徒歩	その他
857名	220名	30名	15名	31名	57名	13名	76名	18名

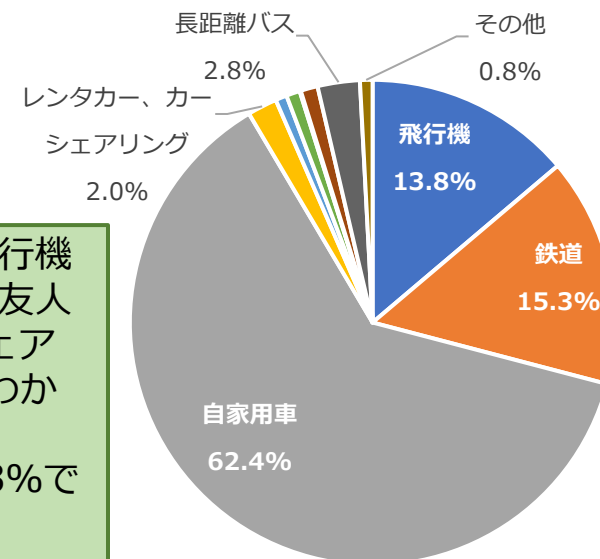
旅行同行者形態

1人旅	夫婦 パートナー	家族2世代	家族3世代	同僚、ビジネス パートナー	知人	その他
184名	417名	316名	65名	74名	227名	34名

酒田市までの利用交通機関は、自家用車が最も多く62.4%、次いで鉄道15.3%、飛行機13.8%。市内での利用交通機関は、自家用車が最も多く65.1%である。帰省客や友人所有車を利用した分増加しているものと推測される。次いでレンタカー、カーシェアリング16.7%、徒歩5.8%であった。81.8%が自動車で市内移動していることがわかった。

旅行形態として多い順に、夫婦パートナー31.6%、家族2世代24.0%、知人17.3%であった。少数旅行者が半数を締めていることがわかる。

酒田までの利用交通機関



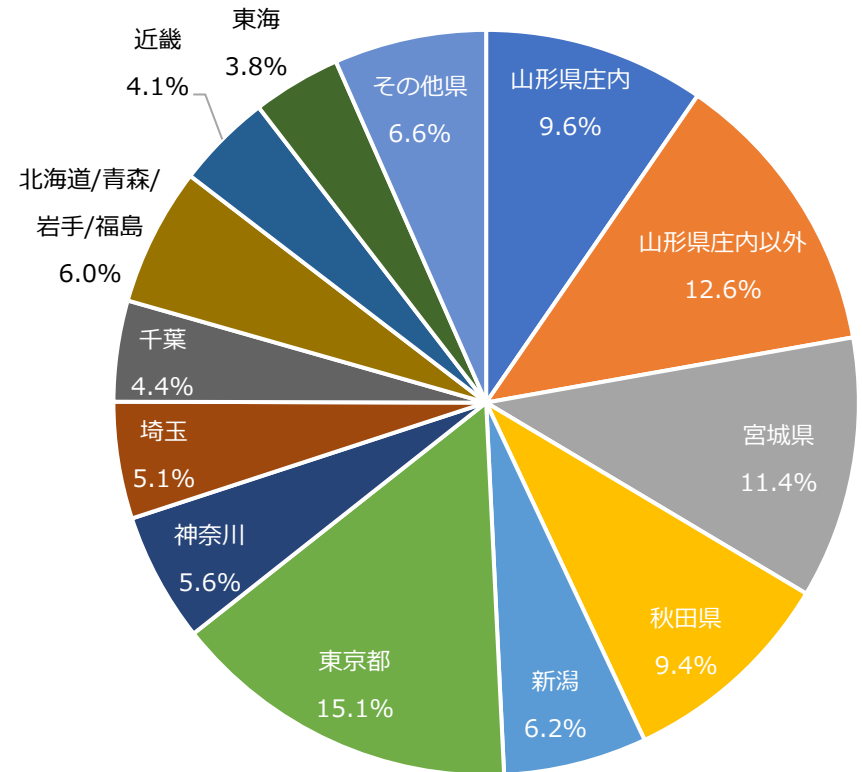
【Ⅱ】 国内居住地（国内のみ）

アンケート調査対象日に連休が複数回あり、遠方からの来訪が通常よりも多くなっていることを前提に確認する。

県内来訪は23%、宮城県、秋田県、新潟県を含めると全体の49.2%と半数近くを占めている。

東京都からの来訪は調査期間最多の15.1%であった。前提条件の通り、通常の土日よりも来訪が増えていたと考えられる。

来訪者居住地



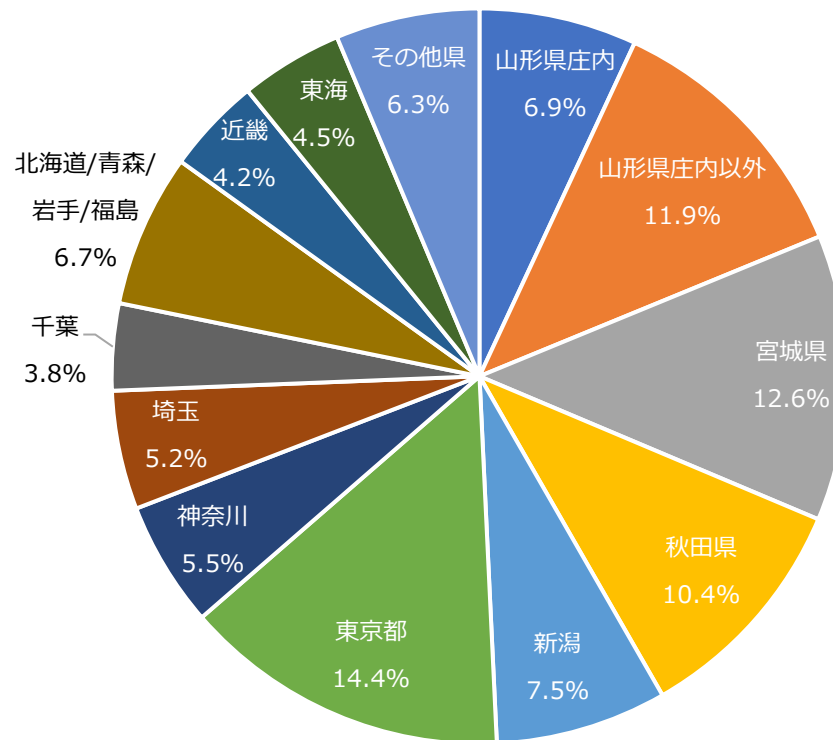
回答者居住地

山形県庄内	山形県庄内以外	宮城	秋田	新潟	東京都	神奈川	埼玉	千葉	北海道/青森/岩手/福島	近畿地方	東海地方	その他県	合計
124名	164名	148名	123名	81名	197名	73名	66名	57名	78名	54名	50名	86名	1301名

【Ⅱ】 国内居住地 観光目的者（国内のみ）



観光目的の来訪者居住地



前述の居住地について、来訪目的で「観光」と回答した方に絞り込み、再度居住地を分析した。前提条件は同様である。

県内の来訪者は観光目的の方が少ない。来訪目的を「その他」と回答した方が多く、日常生活内での買い物や食事、子どもの部活動の送迎等であった。日常生活内での移動は観光と捉えず「その他」を選択した方が多かった。

回答者居住地

山形県庄内	山形県庄内以外	宮城	秋田	新潟	東京都	神奈川	埼玉	千葉	北海道/青森/岩手/福島	近畿地方	東海地方	その他県	合計
69名	118名	125名	103名	75名	143名	55名	52名	38名	67名	42名	45名	63名	995名

【Ⅲ】 年齢・訪問目的データ（国外含む）



回答者年齢		
	人数	割合
20代以下	254名	19.3%
30代	160名	12.2%
40代	238名	18.1%
50代	377名	28.6%
60代以上	283名	21.5%
回答しない	5名	0.4%

性別・年齢別回答者数			
	男性	女性	回答しない
20代以下	124名	129名	1名
30代	91名	67名	2名
40代	132名	105名	1名
50代	156名	217名	4名
60代以上	141名	140名	2名
回答しない	0名	3名	2名

年代別訪問目的					
	観光	ビジネス	知人訪問	帰省	その他
20代以下	187名	6名	19名	20名	22名
30代	108名	6名	16名	20名	10名
40代	181名	10名	5名	18名	24名
50代	293名	11名	17名	20名	36名
60代以上	233名	8名	16名	8名	18名
回答しない	3名	0名	0名	0名	2名

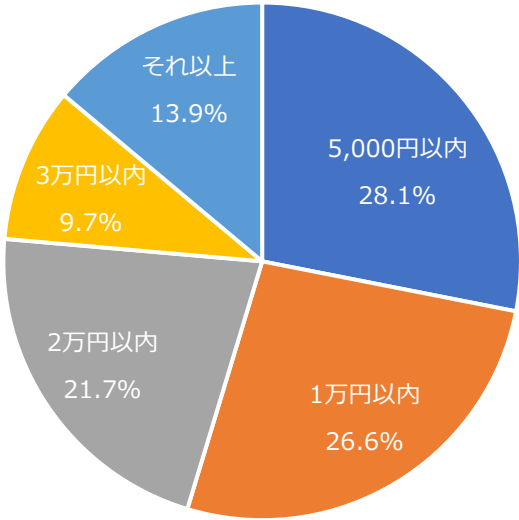
年代別観光訪問比率			
	観光	観光以外	観光訪問率
20代以下	187名	67名	73.6%
30代	108名	52名	67.5%
40代	181名	57名	76.1%
50代	293名	84名	77.7%
60代以上	233名	50名	82.3%
回答しない	3名	2名	60.0%

* 回答者は無作為に声掛けした承者へ実施

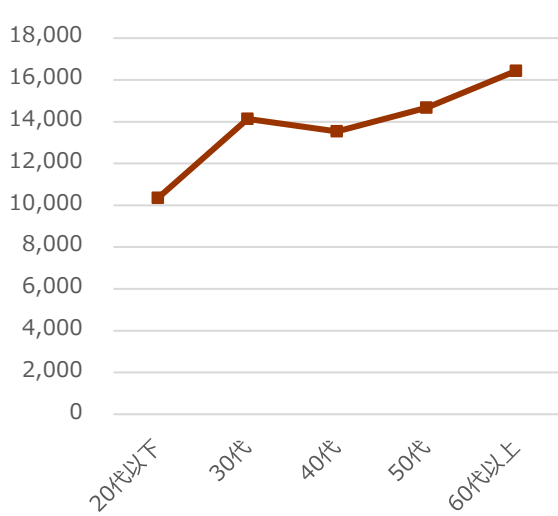
【Ⅳ】 観光消費データ (国外含む)



予算総額



年代ごとの予算平均



酒田における1人当たりの予算総額

	5,000円以内	1万円以内	2万円以内	3万円以内	それ以上	平均
人数	370名	350名	286名	128名	183名	
20代以下	102名	72名	45名	16名	19名	10,354円
30代	41名	43名	41名	12名	23名	14,125円
40代	65名	70名	49名	24名	30名	13,540円
50代	96名	96名	94名	32名	59名	14,668円
60代以上	64名	68名	56名	44名	51名	16,431円
回答しない	2名	1名	1名	0名	1名	

* 年代ごとの予算平均を求める計算式

20代以下の場合 $(102 \times 2500 + 72 \times 7500 + 45 \times 15000 + 16 \times 25000 + 19 \times 40000) / (102 + 72 + 45 + 16 + 19) = 10354$

酒田市内における予算総額を問う設問であったが、旅程全体における予算総額を回答した方が一定数いたことを前提とする。なお、正否は不明である。

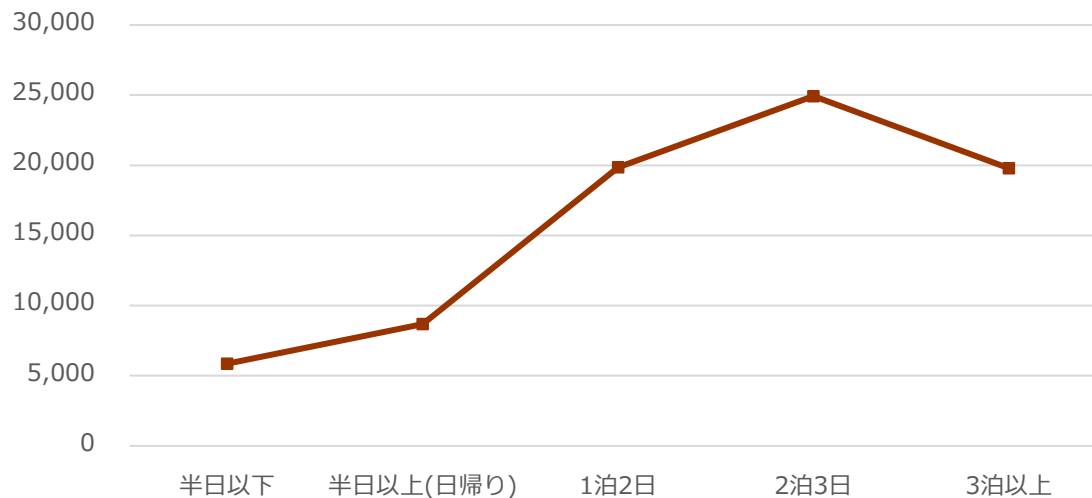
予算総額は1万円以下が54.3%と半数以上を占めており、5,000円以内が最も多かった。年代ごとの予算平均をみると、年代が上がるほど1人当たりの予算総額が増加傾向にある。

【Ⅳ】 観光消費データ (国外含む)



市内滞在時間			滞在時間別 1人当たりの予算総額					
	総数	総数	5,000円以内	1万円以内	2万円以内	3万円以内	それ以上	平均
半日以下	238名	18.1%	150名	62名	17名	4名	5名	5,861円
半日以上 (日帰り)	464名	35.2%	171名	185名	73名	19名	16名	8,675円
1泊2日	391名	29.7%	25名	68名	144名	75名	79名	19,866円
2泊3日	144名	10.9%	9名	23名	32名	19名	61名	24,931円
3泊以上	80名	6.1%	15名	12名	20名	11名	22名	19,781円

滞在時間別 1人当たりの予算平均



酒田市内における滞在時間を問う設問であったが、旅程全体における期間を回答した方が一定数いたことを前提とする。なお、正否は不明である。

連休を中心にアンケート調査を実施したため、通常の土日よりも宿泊率が高くなっていると推測される。半数以上は宿泊しておらず、半日以上の日帰り客が最も多かった。滞在時間が伸びるほど予算平均が伸びている。日帰りと宿泊で平均が1万円以上異なっている。3泊以上には来訪目的「帰省」と回答した方が多くおり、宿泊施設を利用していない方が多い。そのため3泊以上の平均が下がっていると想定される。

【V】 訪問先データ (国外含む)



年代別訪問先 (複数回答型式) [名]

	山居倉庫	いろは蔵パーク	日和山公園・小幡楼エリア	みなとオアシスエリア	本間家旧本邸	山王くらぶ	舞娘茶屋/相馬楼	本間美術館	土門拳写真美術館	酒田市美術館	玉簾の滝	八幡烏海山エリア	平田エリア	松山エリア	飛鳥	その他
20代以下	169	60	46	101	36	12	13	49	35	26	10	9	7	5	8	24
30代	108	42	26	67	24	10	18	46	24	14	8	17	3	1	2	10
40代	165	75	40	97	44	13	28	52	42	22	19	20	7	5	4	19
50代	257	89	71	143	94	29	34	105	80	26	22	33	7	6	8	32
60代以上	207	53	61	101	76	34	31	88	77	17	14	26	4	7	5	12
回答しない	3	3	1	2	2	0	0	2	1	1	1	1	0	0	1	0
全年齢	909	322	245	511	276	98	124	342	259	106	74	106	28	24	28	97
訪問率	69.0%	24.4%	18.6%	38.8%	21.0%	7.4%	9.4%	26.0%	19.7%	8.0%	5.6%	8.0%	2.1%	1.8%	2.1%	7.4%

年代別訪問箇所数 [名]

	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所以上	平均訪問箇所数(実数)
20代以下	110	67	26	24	27	2.40
30代	45	46	37	12	20	2.63
40代	62	76	45	27	28	2.74
50代	104	97	79	56	41	2.75
60代以上	75	78	53	32	45	2.87
回答しない	1	2	0	1	1	3.60
全年齢	397	366	240	152	162	

全年齢平均訪問件数
2.69箇所

前提としてアンケート調査実施場所は訪問率が高くなっている。
山居倉庫、いろは蔵パーク(夢の倶楽前)、本間美術館、土門拳写真美術館、相馬楼、SAKATANTO(みなとオアシスエリア)、ミライニ(春のみ実施)

訪問率20.0%以上の箇所を赤字とした。山居倉庫は突出して訪問率が高くなっており、みなとオアシスエリアも他と比べて高くなっている。この2拠点が酒田観光の拠点となっていることがわかる。

年代別では年代が上がるほど美術館訪問が増加傾向にある。アンケート調査実施場所ではないが日和山公園・小幡楼エリアの訪問率が高く、観光コンテンツが豊富であることが伺える。

【V】 居住地別訪問先データ - 人数 (国外含む)



県外からの訪問先 (複数回答型式) [名]

	山居倉庫	いろは蔵 パーク	日和山公 園・小幡 楼エリア	みなと オアシス エリア	本間家 旧本邸	山王 くらぶ	舞娘茶屋 相馬楼	本間 美術館	土門拳写 真美術館	酒田市 美術館	玉簾の滝	八幡島海 山エリア	平田 エリア	松山 エリア	飛島	その他	合計	平均 [箇所]
山形県庄内	72	73	49	73	16	17	13	26	25	28	20	21	11	12	8	4	124	3.77
山形県 庄内以外	99	51	30	82	26	5	14	32	30	11	12	13	6	5	6	12	164	2.65
宮城	108	24	24	50	23	3	10	30	34	16	9	13	1	1	0	19	148	2.47
秋田	79	28	13	44	19	7	7	22	13	8	7	6	13	2	2	12	123	2.21
新潟	54	18	10	22	14	7	7	12	12	4	3	3	0	0	0	7	81	2.14
東京都	133	34	41	69	56	16	15	70	50	14	4	18	1	0	5	13	197	2.74
神奈川	57	19	11	26	23	11	11	32	19	5	5	5	0	0	0	10	73	3.21
埼玉	51	8	14	26	16	2	2	12	12	4	2	5	2	0	1	3	66	2.42
千葉	46	13	11	23	13	11	7	24	11	5	4	3	3	3	2	2	57	3.18
北海道/青森/ 岩手/福島	56	18	10	24	17	6	8	16	15	2	3	3	1	0	1	5	78	2.37
近畿地方	40	8	5	18	10	0	3	12	8	1	0	4	0	0	0	3	54	2.07
東海地方	43	6	11	18	17	3	5	20	9	1	2	3	0	1	1	3	50	2.86
その他県	59	20	13	28	25	9	16	28	18	3	3	9	0	0	2	3	86	2.74
国外	12	2	3	8	1	1	6	6	3	4	0	0	0	0	0	1	16	2.94

【V】 居住地別訪問先データ - 割合 (国外含む)



県外からの訪問先 (複数回答型式) [%]

	山居倉庫	いろは蔵 パーク	日和山公 園・小幡 楼エリア	みなと オアシス エリア	本間家 旧本邸	山王 くらぶ	舞娘茶屋 相馬楼	本間 美術館	土門拳写 真美術館	酒田市 美術館	玉簾の滝	八幡島海 山エリア	平田 エリア	松山 エリア	飛島	その他	合計	平均 [箇所]
山形県庄内	58.1	58.9	39.5	58.9	12.9	13.7	10.5	21.0	20.2	22.6	16.1	16.9	8.9	9.7	6.5	3.2	124	3.77
山形県 庄内以外	60.4	31.1	18.3	50.0	15.9	3.0	8.5	19.5	18.3	6.7	7.3	7.9	3.7	3.0	3.7	7.3	164	2.65
宮城	73.0	16.2	16.2	33.8	15.5	2.0	6.8	20.3	23.0	10.8	6.1	8.8	0.7	0.7	0.0	12.8	148	2.47
秋田	64.2	22.8	10.6	35.8	15.4	5.7	5.7	17.9	10.6	6.5	5.7	4.9	10.6	1.6	1.6	9.8	123	2.21
新潟	66.7	22.2	12.3	27.2	17.3	8.6	8.6	14.8	14.8	4.9	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	8.6	81	2.14
東京都	67.5	17.3	20.8	35.0	28.4	8.1	7.6	35.5	25.4	7.1	2.0	9.1	0.5	0.0	2.5	6.6	197	2.74
神奈川	78.1	26.0	15.1	35.6	31.5	15.1	15.1	43.8	26.0	6.8	6.8	6.8	0.0	0.0	0.0	13.7	73	3.21
埼玉	77.3	12.1	21.2	39.4	24.2	3.0	3.0	18.2	18.2	6.1	3.0	7.6	3.0	0.0	1.5	4.5	66	2.42
千葉	80.7	22.8	19.3	40.4	22.8	19.3	12.3	42.1	19.3	8.8	7.0	5.3	5.3	5.3	3.5	3.5	57	3.18
北海道/青森/ 岩手/福島	71.8	23.1	12.8	30.8	21.8	7.7	10.3	20.5	19.2	2.6	3.8	3.8	1.3	0.0	1.3	6.4	78	2.37
近畿地方	74.1	14.8	9.3	33.3	18.5	0.0	5.6	22.2	14.8	1.9	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	5.6	54	2.07
東海地方	86.0	12.0	22.0	36.0	34.0	6.0	10.0	40.0	18.0	2.0	4.0	6.0	0.0	2.0	2.0	6.0	50	2.86
その他県	68.6	23.3	15.1	32.6	29.1	10.5	18.6	32.6	20.9	3.5	3.5	10.5	0.0	0.0	2.3	3.5	86	2.74
国外	75.0	12.5	18.8	50.0	6.3	6.3	37.5	37.5	18.8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	16	2.94

【V】 居住地別訪問先データ (国外含む)



割合の表を参考に分析した。

山形県庄内在住者はいろは蔵パーク～日和山公園・小幡楼エリア～みなとオアシスエリアがゴールデンルートとなっていることが伺える。訪問箇所平均が他地域に比べて高くなっている。旧三町への訪問も庄内在住者が最も多く、知る人ぞ知るスポットとなっている可能性がある。

隣県である宮城・秋田・新潟は訪問箇所平均が低い。その他の割合が高いため、観光施設ではなく飲食店や特定の施設へ訪問している可能性が高い。秋田在住者の平田エリア訪問が突出して高くなっている。

新潟と北海道/青森/岩手/福島(以降、4道県と記載)は訪問人数が近いいため割合の表で比較した。訪問箇所平均比較は新潟2.14、4道県2.37と4道県の方が高くなっている。新潟は比較的距離が近く何度も来訪が可能であるが、4道県は新潟に比べて酒田への距離が遠いため、訪問箇所が増えていることが推測される。

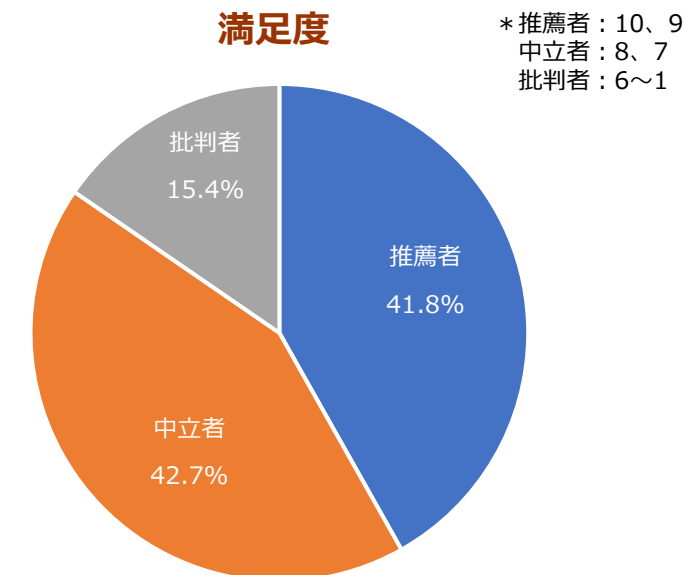
神奈川・千葉は似たような傾向を示しているが、旧三町・飛島への関心は千葉在住者の方が高くなっている。神奈川在住者は本間美術館・土門拳写真美術館の割合が最も高くなっており、美術系施設への関心が高いことが伺える。

東海地方在住者は本間家日本邸の訪問が他と比べて高くなっている。来訪人数が少ないため割合が高く出やすくなっていることは考慮する必要があるが、本間家の認知度や関心が高いことが推測される。

【VI】 満足度（国外含む）

満足度10段階評価					
	10、9	8、7	6~3	2	1
20代以下	122	94	37	0	1
30代	61	71	28	0	0
40代	89	117	31	1	0
50代	173	153	50	1	0
60代以上	103	126	53	0	1
回答しない	3	2	0	0	0
合計	551	563	199	2	2

NPS 26.4



満足度について、10を最高評価(大変満足した)、1を最低評価(全く満足できなかった)と設定し、10段階で評価してもらった。

NPSは26.4であった。全世代中立者が多く「安定はしているが成長につなぐににくい層」が多いことがわかる。口コミや推奨行動は期待できないため、繋がりを広げることができない。批判者15.4%は「改善余地ありだが危機的ではない水準」と捉える。

年代別にみると、30代・40代・60代では推薦者よりも中立者が多い結果となっている。中立者を推薦者へと改善できる施策が必要である。また、60代は他年代に比べて批判者が多い。

【VI】 批判者の不満事項一部抜粋（国外含む）



交通・アクセス 34 件

- バスがすくない、るんるんバスを活用したい
- バスの本数が少ないので不便
- 駐車場が混み過ぎて停めるのが大変だった
- 酒田の市街地の駐車場の少なさと、公衆トイレの少なさ、使い勝手の悪さが気になります。商店街がシャッター通り化するのはやむを得ないと思いますが、夜のアーケードが真っ暗で、あり得ない印象。
- 全般的に車がないとアクセスが悪い
- 全体的に交通手段が少ない
- 駐車場の案内がわかりにくい
- 酒田駅に大型バス駐車場がない

観光施設・コンテンツ 31 件

- 山居倉庫が閉館で残念でした
- 山居倉庫の並木が紅葉期間に工事中
- 倉庫を利用したお店があればもっとよかった
- 観光が少ない
- イベントなにかやってほしい
- 子供が遊べる場所が少ない
- 雨の日スポット体験系
- 雨天時の海鮮市場の雨避けが無い所
- 飛島航路の欠航 3回目

飲食・商業施設 16 件

- 飲食店が少ない
- 昼飯の食べる場所がすくない。もしくはすごく混んでる
- コンビニ等ちょっとした買い物ができる場所が少ない
- いろは蔵パークで、カフェラテが見当たらなかった
- 駅前飲食、カフェを増やしてほしい
- 朝早かったので空いているお店が少なかった
- お店の閉店が早い

街並み・雰囲気 7 件

- 街並みが寂しい
- Too small city

情報・案内 3 件

- 町に表記があまりない
- 飲食店、駐車場がわかりづらい
- マップが欲しい

その他（雑感） 6 件

- 天気に恵まれていない
- お店の人のホスピタリティの低さ

※ これから観光します、特になし等不満記載なしが106件